

2023 春号
vol. 130
広報誌

躍進

やくしん

題字：前理事長 嶋田 國重

特集
通院治療できる化学療法

撮影/平山 誠二 場所/城山公園の桜と花立山



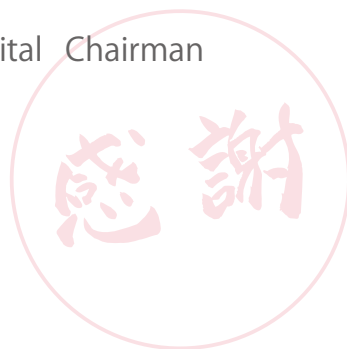
フォローをお願いします。



社会医療法人シマダ



Hospital Chairman



会 長

最田 伸一郎

暖かな日差し、春の暖かさを感じ雲一つない晴天のもと、桜の花もまだ咲き誇るなか、4月3日、嶋田病院では、新入職者35名を迎え入職式が行われました。今回の入職式では、新入職者のご家族の方にも参加していただきました。新入職者の中には、最後の学生生活をコロナ禍の中で制限され十分に謳歌できなかった人も多くいます。すべての新入職員が新たな職場で様々なことにチャレンジし、それぞれの人生をゆたかなものにしてくれることを願っています。

コロナの患者さんが減少していく中、コロナ禍以前から懸念されていた、高齢化社会に伴う様々な医療における問題が現実のものとして感じるようになりました。コロナ禍の中、受診したくても受診できない状況となったことから、「かかりつけ医」について様々な議論が重ねられています。日本医師会は「かかりつけ医はあくまで国民の方々が選ぶもので、かかりつけ医が複数となることもある」との見解を出しています。私も「患者さんとの信頼関係の中でかかりつけ医が決まるもの」と考え、嶋田病院としても、病院内のいろいろな先生方との協力連携や、地域の医療機関の先生方とも連携をさらに強め、地域住民の方々が24時間、365日安心して受診できる体制を支援できるものとなればよいと考えています。嶋田病院としては今後、「総合診療科(総合外来)」の機能を高め、どこを受診(紹介)したらよいかわからない住民の方々や地域の先生方が受診(紹介)しやすい環境を整えていきたいと考えています。

また、コロナ禍の中でがん検診の受診数が減少し、早期癌の発見件数が減少しているとの報告もみられています。多くの住民の方々に検診受診を勧め、進行がんの増加を防ぐことも大切だと考えています。今後、住民の方々の医療・介護に対する不安にこたえられるように相談窓口の設置も進めていきます。

これからも、地域住民の方々が安心して暮らせるように努めてまいります。

令和5年4月

法人理念を改定いたしました。

当法人が社会医療法人となり5年目。病院以外にも多くの事業所が組織に加わったこともあり、改めて法人全体の理念を改定した次第です。

当法人は、これまで以上によりよい医療・介護サービスを地域に提供するために下記の法人理念とビジョンを基に安心して暮らしていける地域を創ります。

法人理念

医療、介護、全人的ケアを通じて地域とつながり、私たちがかわるすべての人たちが安心と満足と幸せを感じる組織であり続けます。

ビジョン

1

私たちは、救急・急性期医療と専門医療、予防医学、介護とケア、地域との連携により、良質なサービスを切れ目なく提供します。

2

私たちは、地域の方々が安心して自分らしく暮らしていけるよう、治し癒し支える社会を創ります。

3

私たちは、かわかる人たちがすべてが満足と幸せを感じ、私たち自身も夢を持ち輝ける組織になります。

2023年4月新しい医師のご紹介

肝臓内科

福嶋 伸良(ふくしま のぶよし) 医師



【所属学会】

日本内科学会、
日本消化器病学会、
日本肝臓学会、
日本超音波医学会

【資格】

- 日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医
- 日本消化器病学会専門医・指導医・学会評議員
- 日本肝臓学会専門医・指導医・西支部評議員
- 日本超音波医学会専門医
- 日本医師会産業医
- 医学博士

肝臓疾患とともに、内科・消化器一般、総合診療を中心に貢献いたします。話しやすい雰囲気と丁寧な説明を心掛けて診療に当たりたいと思っています。

趣味

ジョギング

循環器内科

中野 正紹(なかの まさつぐ) 医師



【所属学会】

日本内科学会、日本循環器学会、
日本心血管インターベンション治療学会、
日本不整脈心電学会、
日本心臓リハビリテーション学会、
日本高血圧学会

【資格】

- 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・指導医
- 日本循環器学会 循環器専門医
- 日本心血管インターベンション治療学会(CVIT) 認定医・専門医
- 浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会 浅大腿動脈ステントグラフト実施医
- 日本不整脈心電学会 「植込み型除細動器／ペースングによる心不全治療」研修修了
- 日本心臓リハビリテーション学会 認定指導士
- 医学博士

冠動脈疾患・心不全・不整脈など心疾患を全般的に診療しています。この地域で循環器診療が完結できることを目指し、患者さんに分かりやすい説明・満足できる治療が出来るように誠心誠意頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

趣味

ドライブ、スポーツ観戦

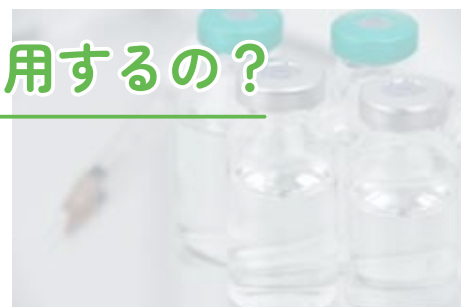
通院治療できる 化学療法

化学療法(かがくりょうほう)とは、がんの治療法の1つであり、
抗がん剤を用いてのがん治療を指します。

抗がん剤は、がん細胞の増殖を抑えることが期待できる治療方法であり、
手術や放射線治療より広範囲で治療の効果を及ぼすことができる治療方法です。
また、以前は入院で行うことが一般的でしたが、いまでは外来で通院できる
治療方法でもあり、幅広いがん疾患で適用されています。
このため仕事を続けながら抗がん剤治療を行っている方もいます。

Q 抗がん剤はどんな状態の時に使用するの？

がんの種類や患者さんの状態によって様々なタイミング
で適用されます。抗がん剤単独で治療する場合もありま
すし、手術と併せて抗がん剤を使用する場合もあります。
ただ、一般的に下記のように分類されます。



<抗がん剤単独治療>

- ・再発進行がんの治療の際に、がんの進行を遅らせる目的
- ・血液がんなど手術を必要としないがんの治療

<手術と併用する場合>

- ・手術前に用いる場合は、大きながんを小さくして手術で取り除ける大きさにする
- ・手術後に用いる場合は、手術が成功しても目に見えない小さながんを根絶するため

Q 抗がん剤治療は副作用が大変なイメージがありました

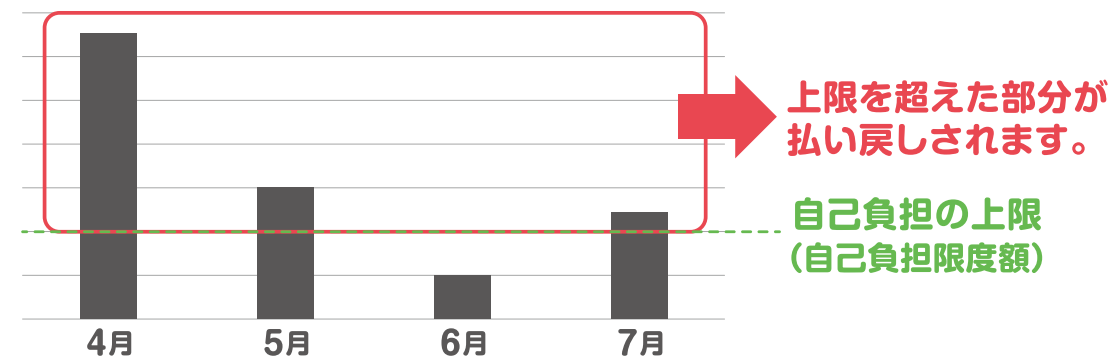
抗がん剤に副作用はあります。これはがんを小さくしたり、
抑制するために強い薬物を入れるため、どうしても副作用
が発生します。ただし、現在では副作用が出るリスクを事前に
予測し、患者さんの状態に応じて副作用が出るのを抑える
薬も同時に投与するなどしてコントロールを行っています。
当然、副作用はゼロにはなりませんが、以前に比べてコン
ロールできる状態になる患者さんも多く、結果として外来で
の通院治療が可能となりました。



Q 抗がん剤治療にかかる費用は？

日本の健康保険制度として患者さんの自己負担は1割～3割で済みます。
しかし、抗がん剤治療の場合、薬剤自体が高額であったり、治療期間が長
くなることから自己負担が仮に1割であったとしても、高額な治療費に悩む場
合も少なくありません。

このために公的医療保険制度の一つに「高額療養費制度」というものがあります。



同じ月にかかった自己負担額の総額の上限が決められており、上限を超えた分のお金は戻ってくる
制度です。上限額は所得によって変わりますが、約3万～8万円強の自己負担額で済むことが多いです。
ただし、先進的な治療(薬物)は対象外となる場合もあります。

当院の取り組み

当院では外来化学療法で治療される患者さんを支えるため、
専用の治療室を用意しています。
また、医師をはじめ、がん化学療法看護認定看護師も在籍しています。
その他、がん治療に不安を抱かれている患者さんやご家族に対しては、
臨床心理士や医療ソーシャルワーカーが相談を行える体制も整っています。
特に小郡市・大刀洗町で化学療法を希望されている方に、地元の病院で
通院治療を受けられる体制を提供することは非常に地域のがん治療のために必要なことと考えています。
他院でがんの診断を受けられた方でも、当院で化学療法治療を行うことが可能です。
ご希望される患者さんは、かかりつけ医に相談をして頂き、紹介状(診療情報提供書)のご記載をお願い
してみてください。



化学療法について不安になるのは誰しも同じです。当院では患者さん一人ひとりに対して、最適な
がん治療を患者さんと一緒に決めていき、患者さん自身が納得できる治療を推進しています。
当院では、がん化学療法認定看護師がいつでも相談を行える体制を整えています。化学療法を
検討される方はまず当院へご相談ください。



地域医療連携室 社会福祉士

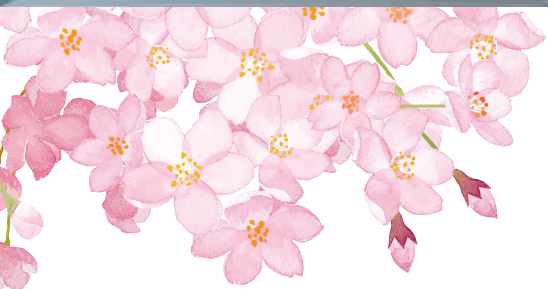


化学療法担当看護師



臨床心理士





入職式

2023年4月3日、今年度は35名の職員が入職いたしました。

まだまだ未熟ですが、一日も早く地域住民の方々に信頼して頂ける医療者になれるよう頑張っていきます。

ぜひ温かい目で見守って頂けると幸いです。



新入職員あいさつ（竹内 洋斗）



会長あいさつ



辞令交付



ご希望された
ご家族の方にも
参加いただき
ました。



梅林寺での
座禅研修。
集中して取り組み、
自分自身と
向き合いました。



シマダのチカラ

「シマダのチカラ」では嶋田病院を支える
スタッフを紹介していきます。

第20回

多忙な外来では内に秘めたリーダーシップを発揮！
そして看護師でも限られた人しか対応できない化学療法
を影ながらサポートし外来の様々な場面で活躍している
看護師 福井 繭子さんにインタビューしました。

化学療法に携わるようになった きっかけはありますか？

以前、働いていた病院で入院中の患者さんの化学療法に
関わっていたことがきっかけです。
嶋田病院に勤務する様になってからは外来での化学療法に
携わるようになりました。

化学療法中の患者さんに関わるときに これだけは「心掛けています」ということは ありますか？

患者さんと話をする中で不安に思っている事などを聞き
出し、解決につながるような働きかけができるよう心がけて
います。

今後の目標を教えてください。

患者さんが化学療法中も快適に過ごせるような環境
整備を行うと共に、心の中にある不安などを表に出し
やすいような関係性を築いていきたいと思っています。

Profile

福井 繭子さん
(ふくい まゆこ)

出身地 八女市黒木町

勤務年数 10年目

趣味・特技・休日にしていること

子供に合わせてサッカーの試合に
行ったり、買い物に行ったりして
います。



my home town ,
my home doctor
マイ ホーム タウン、マイ ホーム ドクター

私たちの町の施設紹介

木原歯科医院

院長 木原 俊之先生

〒838-0114 小郡市小郡1160番地1
Tel:0942-65-5701 Fax:0942-65-5702

診療科名/歯科・歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:30	○	○	○	○	○	○	/
14:00~18:00	○	○	○	○	○	/	/

休診日/日・祝日、土曜日の午後



貴院の紹介をお願いします

10年前の平成26年に小郡小学校体育館西側で開業しま
した。父が昭和42年から平成12年までこの地で歯科医院を
開業しておりましたので、実は2代目です。

私自身は久留米大学と大分県済生会日田病院に勤務し、
口腔外科専門医として、顎や口の中の病気や外傷の診療に
20年以上携わってきました。

これまでの経験を活かし、生まれ育った地元小郡市で専門
的な治療ができる歯科医院を目指してきました。現在では嶋田
病院をはじめ、地域の病院医院や歯科医院の先生方から口腔
外科専門治療のため多くの患者さんをご紹介頂いています。

また、歯周病のケアや小児の虫歯予防、小児・成人の歯列
矯正にも力を入れています。

先生の趣味・特技は？

最近自身健康寿命の
延伸のためジムに通っています。
子どもの頃、ラジオの気象通報を
聴いては天気図を描くのが楽しみ
でした。リタイア後は気象予報士
の資格取得にチャレンジしたいと
思っています。



木原 俊之 先生

春のレディースキャンペーン



5月31日までの特別価格 ※申込期限: 5月20日(土)まで

♥ マンモグラフィ
+
乳腺エコー検査 通常価格:6,600円(税込)
5,500円 (税込)

♥ マンモグラフィ単独検査 通常価格:3,850円(税込)
3,300円 (税込)

♥ マンモグラフィ
+
子宮頸がん検査 通常価格:8,800円(税込)
7,350円 (税込)

♥ 子宮頸がん検査単独検査 通常価格:3,850円(税込)
3,300円 (税込)

+ ご予約方法 +

健診センター「アクア」

※AQUA

1. ネット予約 (24時間受付可)

嶋田病院 ドック

検索

予約

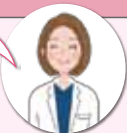


2. 電話予約 ☎ 0942-72-2375

お電話のご予約は、月～土曜日
9時～17時の間にご連絡ください。

- ♥ 他コースと組み合わせて受診をして頂くことも可能です。
- ♥ 当日に空きがある場合は当日検査が可能です。
- ♥ 親しい人へのプレゼントとしてもご利用可能です。ご予約時にご相談ください。

ご安心ください!
紅 女性スタッフ
が対応します!!



1 女性のがんで1番多いのが乳がんです
年間約9万人(2018年度)の女性が発症しています

2 乳がんは2つの発症ピーク時があります
40～49歳、60～65歳までの女性の方が多く発症します

9 人に1人が乳がんを発症します

90 %以上の方が治るがんです
早期(ステージI)の場合の、5年生存率は90%以上です

学術活動[学会発表] 令和4年11月～令和5年2月

日付	2022年11月26日～11月27日
所属	リハビリテーション部
発表者	藤田 俊英
演題名	脳卒中片麻痺患者の歩行再獲得に向けた装具療法に対する覚悟の取り組み第一報 ～装具カンファレンス導入による変化～

日付	2023年2月9日
所属	リハビリテーション部
発表者	徳丸 望夢
演題名	急性期にて食事動作の介入にて学習性不使用の予防に繋がった一症例

日付	2023年2月12日
所属	リハビリテーション部
発表者	糸山 雄一郎
演題名	長下肢装具を使用し歩行獲得を目指した症例

診療実績	2022年12月	2023年1月	2023年2月
新入院患者数	270人	160人	230人
救急車搬入数	295人	190人	181人
初診紹介数	442人	345人	374人
紹介率	38.0%	35.9%	54.2%
平均在院日数	8.2日	11.1日	10.3日

法人理念

医療、介護、全人的ケアを通じて地域とつながり、私たちがかわるすべての人たちが安心と満足と幸せを感じる組織であり続けます。



ビジョン

1. 私たちは、救急・急性期医療と専門医療、予防医学、介護とケア、地域との連携により、良質なサービスを切れ目なく提供します。
2. 私たちは、地域の方々安心して自分らしく暮らしていけるよう、治し癒し支える社会を創ります。
3. 私たちは、かわかる人たちがすべてが満足と幸せを感じ、私たち自身も夢を持ち輝ける組織になります。

【編集後記】 新年度となりました。昨年度(令和4年度)は嶋田病院創立60周年の記念イヤーでしたが、61年目が始まりました。

2025年には団塊の世代が75歳以上となり、高齢化社会になります。新型コロナウイルスのピークの際は、病床数が足りず入院受け入れが出来ない事態が発生し苦しい経験をしました。将来的には高齢者の方が多くなるため、入院を希望される方が多くなり病床数が足りなくなる懸念があります。苦しい経験をしたからこそ、今後は円滑に入院を行えるように退院支援が重要となります。

また当法人では今年度、理念が改定されました。より一層、地域に密着した理念となり職員一同、改まった気持ちでそれぞれの業務に携わります。

61年目以降の社会医療法人シマダは、さらに地域を大切にし一人ひとりの患者さんに寄り添った医療・介護を提供いたします。

【編集/広報委員 本間 翼】